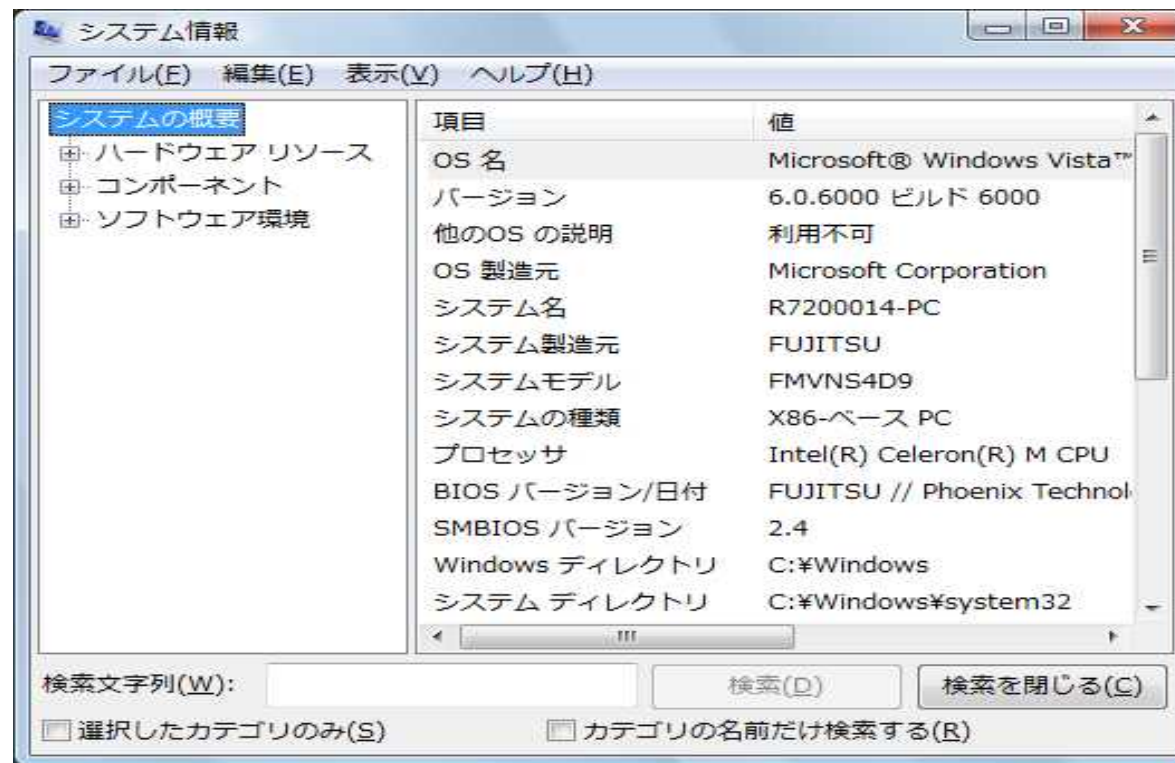


## PCの情報を得る - 「システム情報」

「スタート」「すべてのプログラム」「アクセサリ」「システム ツール」「システム情報」とクリックする。

左欄の項目を選択すると、右欄に情報が表示される。

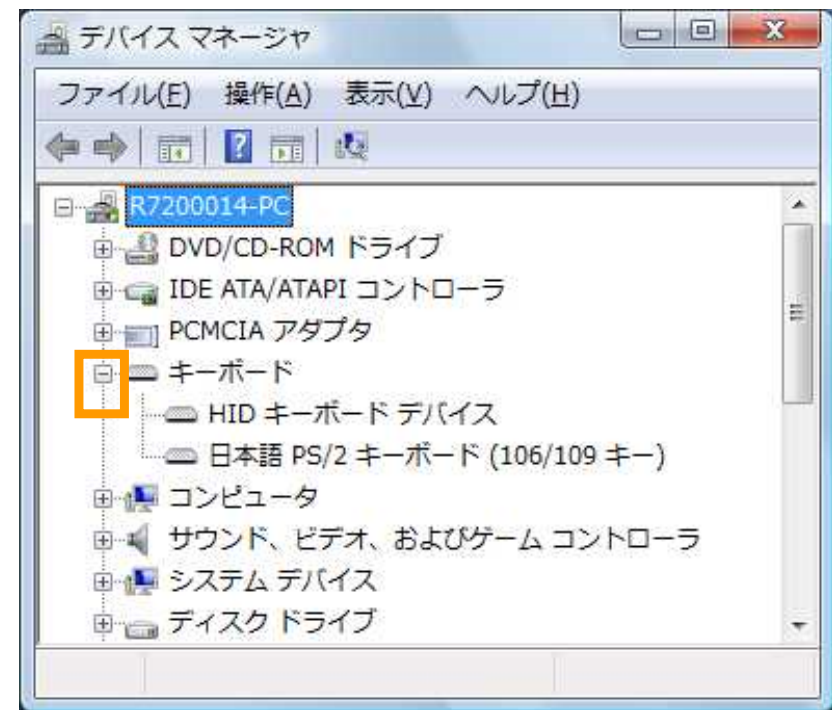
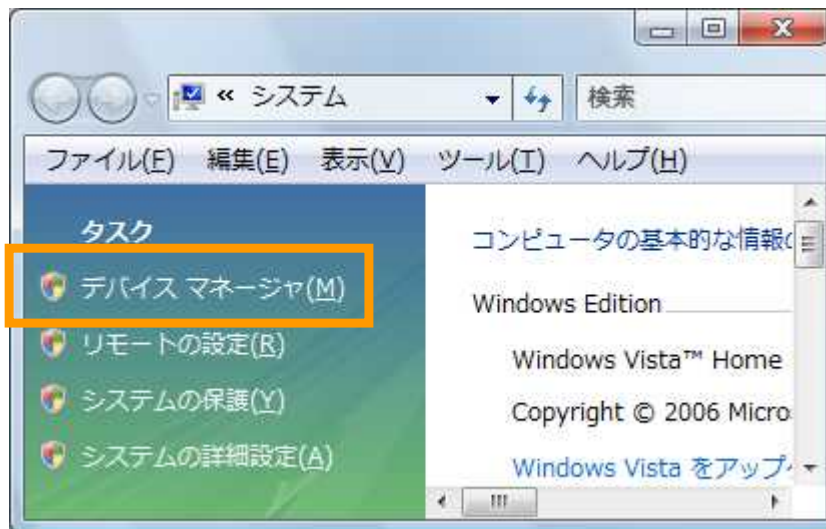


## ハードウェアの状態を知る - 「デバイスマネージャ」

「スタート」「マイ コンピュータ」の右クリック 「プロパティ」「デバイスマネージャ」(左欄)とクリックする。

各項目の左の「+」をクリックして展開してみる(「+」を「-」に変える)

表示されたハードウェアに赤や黄色のマークがついたデバイスは正常に作動していない。  
必要ならば、ドライバの更新等を行う。

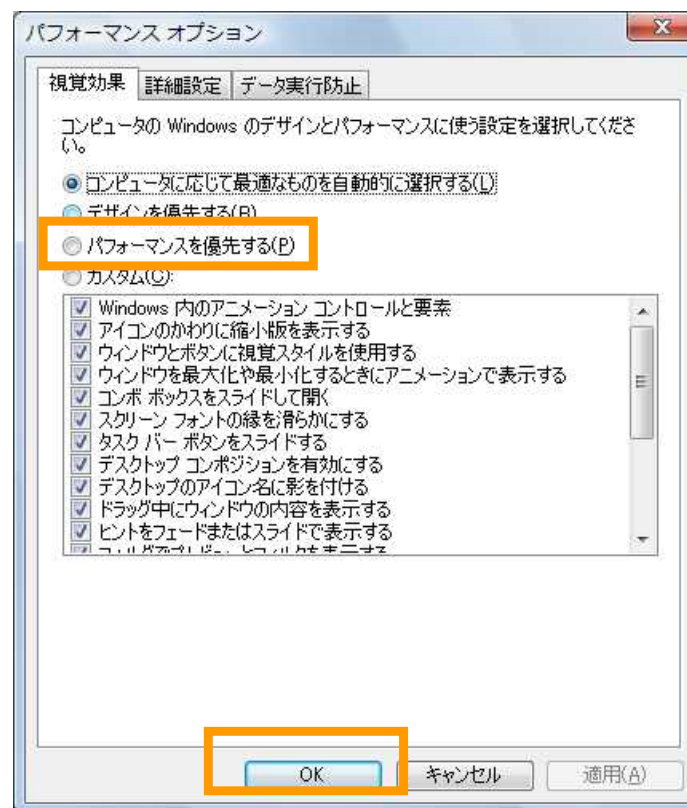
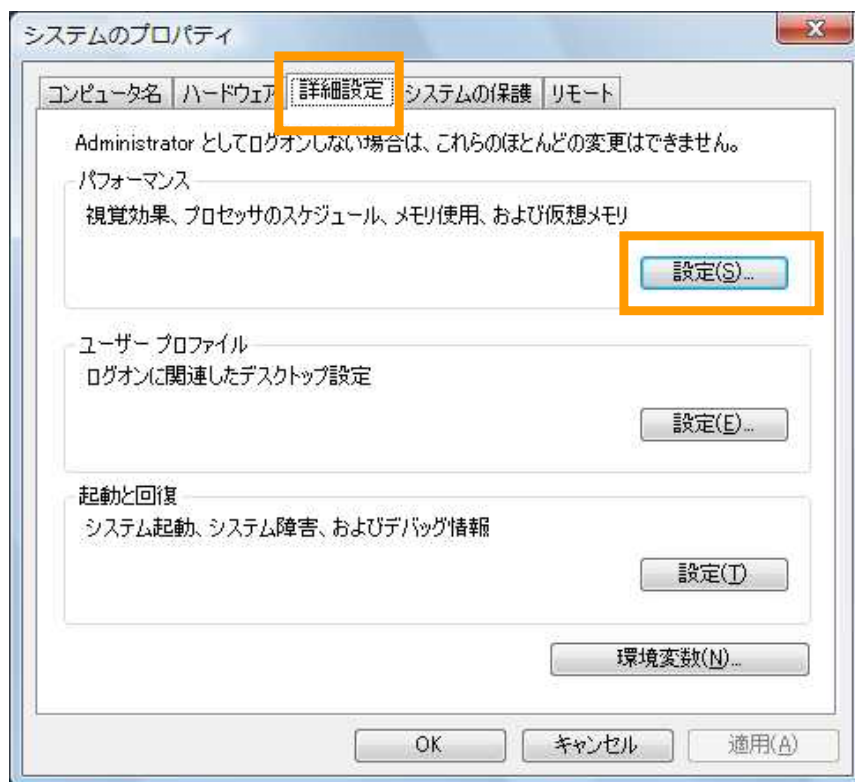


# パフォーマンスを優先する

下記の設定をすると、PCの動きが軽快になる。

「マイ コンピュータ」の右クリック 「プロパティ」 「システムの詳細設定」 「詳細設定」タブ  
「パフォーマンス」部の「設定」ボタンをクリックする。

「パフォーマンスを優先する」ラジオボタンにチェックを入れ、「OK」ボタンを2回クリックする。



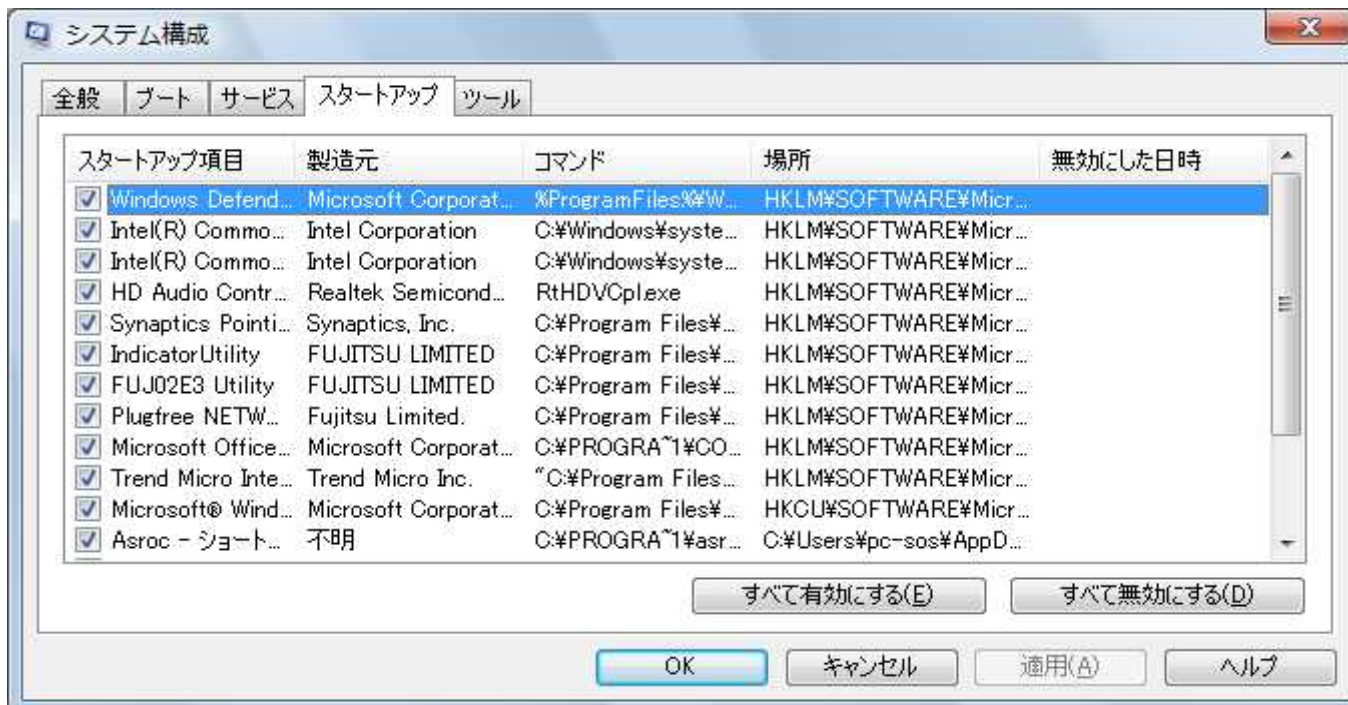
## 電源投入時に起動するプログラムを知る

「スタート」「すべてのプログラム」「アクセサリ」「ファイル名を指定して実行」とクリックする。

「名前」欄に「msconfig」と入力し、「OK」ボタンをクリックする。

「スタートアップ」タブを選択すると、電源投入時に起動するものが一覧表示される。初期設定では、全てにチェックが入っているが、不必要なもののチェックを外すとその分、起動が速くなる。

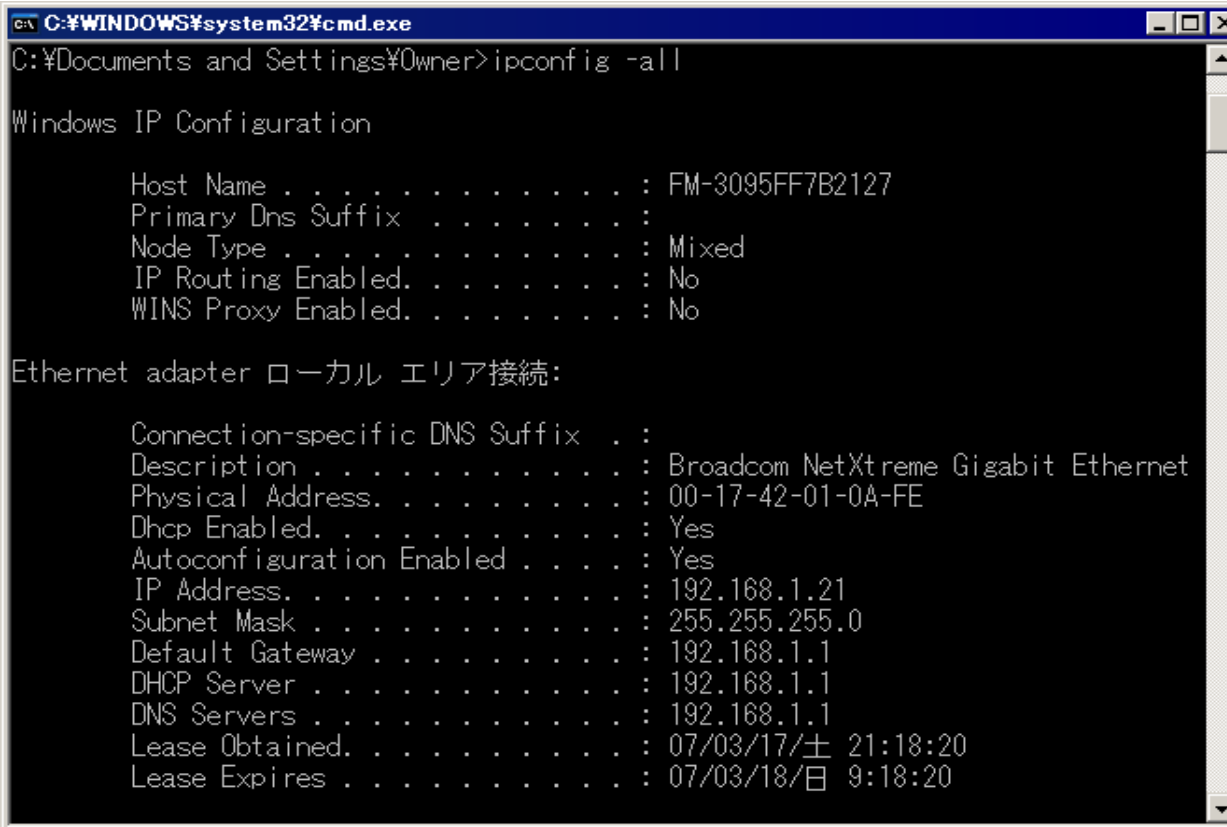
「ブート」タブで「セーフ ブート」にチェックを入れると「セーフ モード」で機動する。



## ネットワークの設定を知る

「スタート」「すべてのプログラム」「アクセサリ」「コマンド プロンプト」とクリックする。

**ipconfig -all** と入力し、「Enter」キーを押す。



```
C:\WINDOWS\system32\cmd.exe
C:\Documents and Settings\Owner>ipconfig -all

Windows IP Configuration

    Host Name . . . . . : FM-3095FF7B2127
    Primary Dns Suffix . . . . . :
    Node Type . . . . . : Mixed
    IP Routing Enabled. . . . . : No
    WINS Proxy Enabled. . . . . : No

Ethernet adapter ローカル エリア接続:

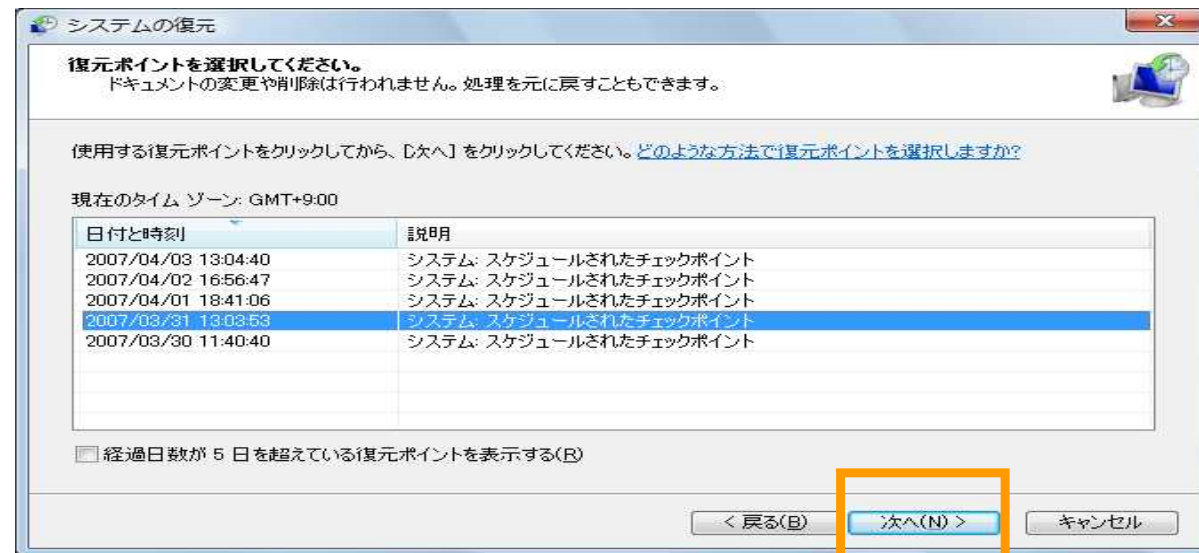
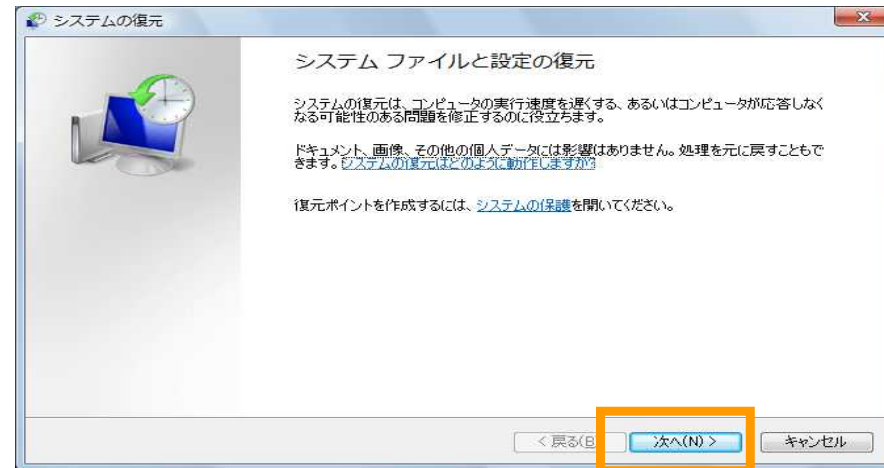
    Connection-specific DNS Suffix . :
    Description . . . . . : Broadcom NetXtreme Gigabit Ethernet
    Physical Address. . . . . : 00-17-42-01-0A-FE
    Dhcp Enabled. . . . . : Yes
    Autoconfiguration Enabled . . . . : Yes
    IP Address. . . . . : 192.168.1.21
    Subnet Mask . . . . . : 255.255.255.0
    Default Gateway . . . . . : 192.168.1.1
    DHCP Server . . . . . : 192.168.1.1
    DNS Servers . . . . . : 192.168.1.1
    Lease Obtained. . . . . : 07/03/17/土 21:18:20
    Lease Expires . . . . . : 07/03/18/日 9:18:20
```



# システムの復元

「スタート」「すべてのプログラム」  
「アクセサリ」「システム ツール」  
「システムの復元」とクリックする。  
「次へ」をクリックし、不調になる前  
の日時を選択して「システムの  
復元」を行う。

「システムの復元」では、「マイドキュメント」の内容は変更されない。



## 「Safe モード」、「前回正常起動時の構成」での起動

### 「Safe モード」での起動

最小限のプログラムだけを読み込んで起動するモードである。このモードで起動するだけでPCが修復されることもあるし、「チェック ディスク」による修復も行える。

電源を入れた後、F8 キーを押し続ける。

表示される「Windows拡張オプション メニュー」で、上下方向の矢印キーを使って、その表示の中から、「セーフモード」を選択し、「Enter」キー押す。

### 「前回正常起動時の構成」での起動法

電源を入れた後、F8 キーを押し続ける。

「Windows 拡張オプションメニュー」で、矢印キーにより「前回正常起動時の構成(正しく動作した最新の設定)」を選択する。

「Enter」キーを押すと画面が変わるが、そこでも「Enter」キーを押す(計2回押す)。

特別な事情(ハードディスクの破損等)がなければ、ノーマルモードで起動する。

## 「レジストリエディタ」の起動法

「レジストリ」とは、各種の設定情報などを記録しているWindowsの情報ファイルである。レジストリは、「レジストリエディタ」という専用のソフトで編集できる。

レジストリの編集は危険を伴う。

ここでは、「レジストリエディタ」の起動法だけを記す。「レジストリ キー」(左欄にフォルダとして表示されている)の「 」をクリックすると、展開が行われる。

「スタート」「すべてのプログラム」「アクセサリ」「ファイル名を指定して実行」とクリックする。

「名前」欄のボックスに「regedit」と入力し(カッコは入力しない)、「OK」ボタンをクリックするか「Enter」キーを押す。





## フォーマットとは

フォーマット（初期化）：

フロッピーディスク、ハードディスク、USBメモリ、MOなどを使える状態にすること。通常、これらの記憶媒体は、既にフォーマットしてある。

フォーマットをすると、記憶媒体のトラブルが解消することもある。FDは特に壊れやすいので、フォーマットが必要なことが多い。

フォーマットをすると、記憶媒体に保存してあるデータは、すべて失われる。

OSのインストール時を除けば、Cドライブはフォーマットできない。Cドライブ以外のハードディスク ドライブはフォーマットできる。

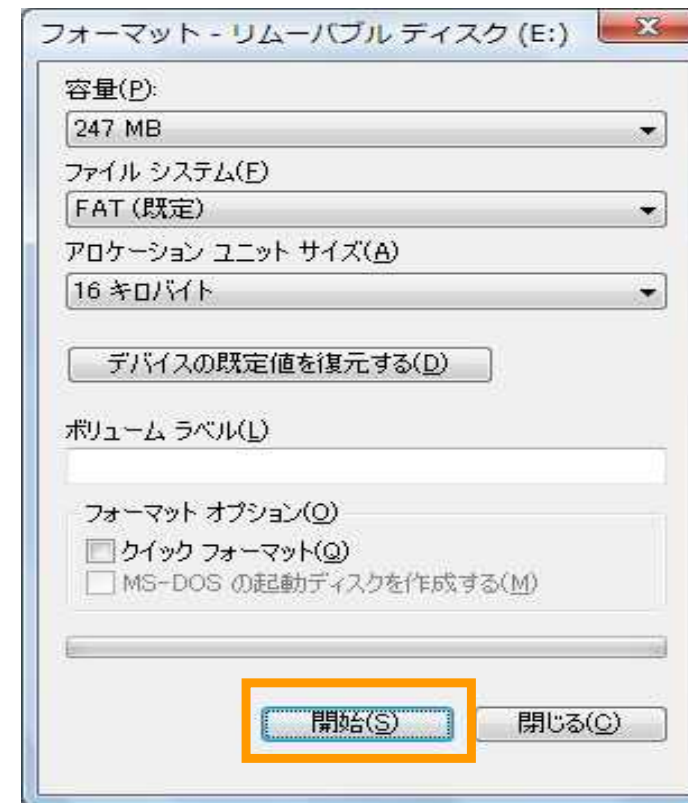
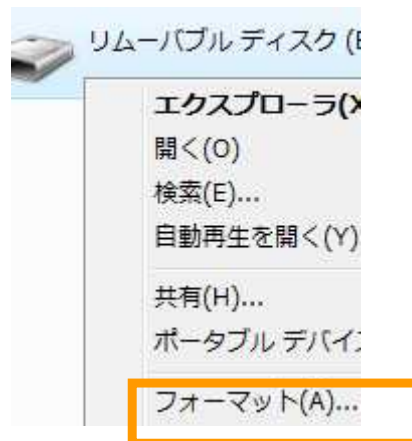
## フォーマットの操作例(1) - USBメモリを例として)

記憶媒体を装着する。

「マイコンピュータ」をダブルクリックして開く。

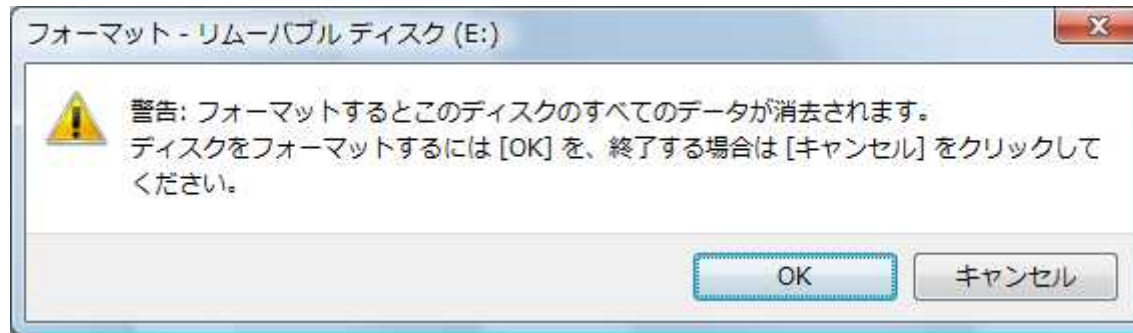
フォーマットするドライブを右クリックし、メニューの中にある「フォーマット」をクリックする。

「開始」をクリックする。



## フォーマットの操作(2)

警告画面で、「OK」をクリックする。



フォーマットの進行状況が表示され、完了したら「OK」をクリックする。

データは失われるが、調子が悪くなった外部記憶媒体が、フォーマットにより回復することもある。

「閉じる」をクリックする。

## 課題

- 課題 1 使用中のPCの「システム ディレクトリ」名を書け。
- 課題 2 「デバイスマネージャ」でキーボードの種類を調べて書け。
- 課題 3 「システム構成ユーティリティ」の「スタートアップ」タブの「スタートアップ項目」で、チェックを外してあるプログラムがあったら、その名称を書け。
- 課題 4 「コマンド プロンプト」ウィンドウで、「ping google.co.jp」と入力し(かっこは入力しない)、「Enter」キーを押した状態の画面の画像(スクリーンショット)を取り、ワードに貼り付けよ。また、表示される文字列から、「ping」コマンドの機能を推定せよ。
- 課題 5 「システムの復元」の復元ポイントを今日の日付をコメントとして作成し、「復元ポイント作成」ウィンドウの画像をワードに貼り付けよ。

